

### 第三セクター等経営健全化方針

この方針は相当程度の財政的なリスクが存在する第三セクター等と関係を有する地方公共団体が、当該第三セクター等の抜本的改革を含む経営健全化のための方針を定めるものである。

#### 1 作成年月日及び担当部署

作成年月日 令和4年3月31日

作成担当部署 総務課

#### 2 第三セクター等の概要

法人名 一般社団法人 大川村ふるさとむら公社

代表者名 明坂 健喜

所在地 高知県土佐郡朝谷26番地

設立年月日 昭和60年9月

資本金 20,450千円（当該地方公共団体の出資割合100%）

業務内容

- ・自然環境の保全及び活用の推進事業  
（どんぐり銀行の運営、一般廃棄物収集業務の受託）
- ・ふるさと村づくりの推進事業  
（イベント、ふるさと村民制度、山村留学制度の運営）
- ・観光推進事業（飲食店、宿泊施設、キャンプ場の運営）
- ・産業振興事業（食鳥処理、販売）

#### 3 経営状況、財政的なリスクの現状及びこれまでの地方公共団体の関与

当法人は、村及び民間企業の出資により昭和60年度に村づくりの核的団体として産業振興等の推進を目的に設立した一般社団法人である。

直近決算では、はちきん地鶏事業、観光・宿泊事業のコロナ禍等による販売不振のため債務超過となっているが、営業、販売促進を中心とした経営改革を実施することにより、令和5年度を目途に債務超過は解消される見込みとなっている。

#### 4 抜本的改革を含む経営健全化の取組に係る検討

3. の状況に鑑みると、収益事業が堅調に推移すれば概ね令和5年度を目途に債務超過が解消される見込みであり、特段の事情がない限り、抜本的改革等については不要と考えている。

#### 5 抜本的改革を含む経営健全化のための具体的な対応

現在の経営状況を堅持しつつ、歳出の抑制・削減に取り組むことで、より健全な経営に努めていく。

#### 6 法人の財務状況

貸借対照表から	項目	金額（千円）		
		平成30年度	令和元年度	令和2年度
	資産総額	198,972	158,765	91,757
	（うち現預金）	(6,992)	(3,545)	(2,981)
	（うち売上債権）	(14,603)	(9,945)	(9,601)
	（うち棚卸資産）	(21,081)	(46,831)	(10,650)
	負債総額	167,810	161,032	166,006
	（うち当該地方公共団体からの借入金）	(50,000)	(122,400)	(122,400)
	純資産額	31,162	△ 2,267	△ 74,249

損益計算書から	項目	金額（千円）		
		平成30年度	令和元年度	令和2年度
	経常収益	296,084	274,863	280,863
	経常費用	338,052	308,061	337,282
	経常損益	△ 41,968	△ 33,198	△ 56,419
	経常外損益	0	△ 160	△ 15,492
	当期純損益	△ 41,968	△ 33,358	△ 71,911